siroca

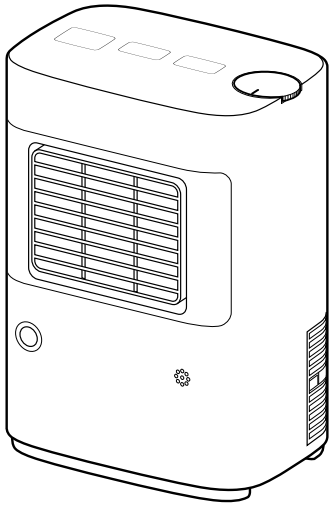
温度調節・人感センサー付き 足元ヒーター

SH-TC361

取扱説明書 **保証書つき**

このたびはシロカ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この製品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり充分に理解してください。
お読みになった後は、お手元に置いて保管してお使いください。

この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。



会員登録・機器登録でもっと楽しく便利に

シロカクラブ

新規会員募集中　登録料・年会費無料

登録はこちら

うれしい会員特典

- 部品・消耗品が最大20%OFF *
- 製品のお役立ち情報、新製品情報などもお届け

*割引率は部品・消耗品によって異なります。一部対象外の製品もございます。

もくじ

安全上のご注意 …… 2
各部のなまえ …… 5
お使いになる前の準備 …… 6
使いかた …… 8
お手入れ／保管のしかた …… 11
故障かなと思ったら …… 12
仕様 …… 14
部品・消耗品 …… 14
保証とアフターサービス …… 15
保証書 …… 16

この製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。
日本国内専用
USE ONLY IN JAPAN

安全上のご注意

── 必ずお守りください ──

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。
お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

表示の説明

⚠ **警告**	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠ **注意**	取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

図記号の説明

禁止（してはいけない内容）を示します。

強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

⚠ 警告

本製品の取り扱いについて

分解、修理や改造を絶対に行わない
発火・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターにご相談ください。

子どもや介護の必要な方だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない
ペットしかいない状況で使わない
やけど・感電・けがの原因になります。操作できる人が必ず付き添ってください。
子どもが本体で遊ぶことがないように注意してください。

本体を水につけたり、本体や操作部に水、お茶などをかけたりしない
ショート・感電の原因になります。

スプレーなどの缶や薬品、油、紙類などを本体の近くに置かない
爆発や火災の原因になります。

踏み台にしたり、腰をかけたり、寄りかかったりしない
転倒して、けがの原因になります。

穴、すき間、開口部に指を入れたり、ピンや針金などの金属物を入れない
火災・感電・やけどの原因になります。

過熱を防ぐため衣類・タオル・ふとん・カバーなどで製品本体を覆わない
火災・故障の原因になります。製品本体のみで、乾燥などの暖房以外の用途には使用しないでください。

製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する
製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。
＜異常・故障例＞
- 電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
- 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
- 本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
- 本体が作動しない　など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに点検・修理を依頼してください。

就寝中は使用しない
寝具などが触れると火災の原因になります。

⚠ 警告

電源コード・電源プラグについて



ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・けがの原因になります。



電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ゆるみやガタつきがあるコンセントを使用すると、電源プラグと充分な接触が得られず、異常発熱し、発火の原因となります。
コンセントにゆるみやガタつきのある場合は、お近くの電気店に修理をご依頼ください。



電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。



電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る
ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。



コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V 以外での使用はしない
たこ足配線などで定格を超えると、発熱・発火・火災・感電・故障の原因になります。



コンセントを単独で使う
コンセントが2口、3口であっても、他の製品と併用せず、単独で使用してください。発熱による火災の原因になります。



延長コードやテーブルタップは絶対に使わない
コンセントや電源プラグ・電源コードが異常発熱し、発火の原因になります。



使用中は、電源コードが本体に触れないようにする
熱で電源コードが傷み、ショート・感電の原因になります。



電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない
電源コードや電源プラグを以下のような状態で使うと、感電・ショート・火災の原因になります。
傷つける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、機器に挟み込む、束ねる　など
電源コードを破損したときは、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに修理を依頼してください。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
感電やショートによる発火の原因になります。



お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜く
やけど・感電・けがの原因になります。



電源コードに重いものをのせたり、機器に挟んだりしない
電源コードが傷つき、ショート・感電の原因になります。



運転中に電源プラグを抜き差ししない
火災・感電の原因になります。

設置に関する注意事項



不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使わない
転倒によるけが・故障や火災の原因になります。以下のような物の上では使わないでください。
毛足の長いじゅうたん、ふとん、プラスチック樹脂　など



カーテン・ふとんなどの可燃物の近くで使わない
火災の原因になります。



屋外や風呂、シャワー室、浴室とトイレが一緒の場所、および水泳プールの周辺部など、水のかかる恐れのある場所や湿気の多い場所では使わない
ショート・感電の原因になります。



ヒーターの移動は必ず本体が冷めてから行う
高温のため、やけどの原因になります。本体が冷めてから、移動してください。

⚠ 警告

設置に関する注意事項

禁止

本体の上に物を載せたり、本体の下に物を置いて使わない
高温により本体や物が変形、変質し、火災の原因になります。

禁止

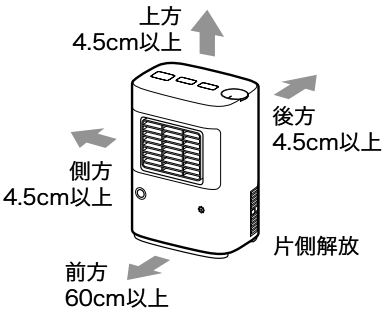
仰向け、横倒し、逆さまにしない
変形・故障・発火の原因になります。

禁止

トイレで使用するときは、トイレ専用のコンセント以外は使用しない
電源コードをドアなどに挟んだりすると、電源コードが傷み、ショート・感電・火災の原因になります。
コンセントの設置は必ず販売店か電気工事店に依頼してください。

禁止

家具などの近くで使わない、壁に押しつけない
熱で家具などを傷め、変色・変形の原因になります。壁や家具などから前方60cm以上、後方・上方・側方4.5cm以上離して設置してください。また、片側は開放してください。



⚠ 注意

使用上の注意事項

接触禁止

使用中や使用後しばらくは、ルーバーなど高温部に触れない
高温のため、やけどの原因になります。

プラグを抜く

外出するときや長期間使わないときは電源プラグをコンセントから抜く
外出するときや長期間使わないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

禁止

乾燥など他の用途に使用しない
過熱・火災の原因になります。

禁止

空気吸込口や送風口をふさがない
過熱・火災の原因になります。

使いはじめは充分換気をする
初めて使うとき、煙や塗料のにおいなどがすることがありますが、異常ではありません。においは使用に伴いなくなりますが、においがした場合は充分換気をして使用してください。

禁止

落としたり、強い衝撃を加えない
故障の原因になります。

犬や猫などのペットのいる部屋で使うときは、ガードなどで本体・電源コードを必ず保護し、使用中はペットから目を離さない
ペットが本体・電源コードを傷つけると、ショート・感電・火災の原因になります。
ペットが本体に触れると、やけどの原因になります。

禁止

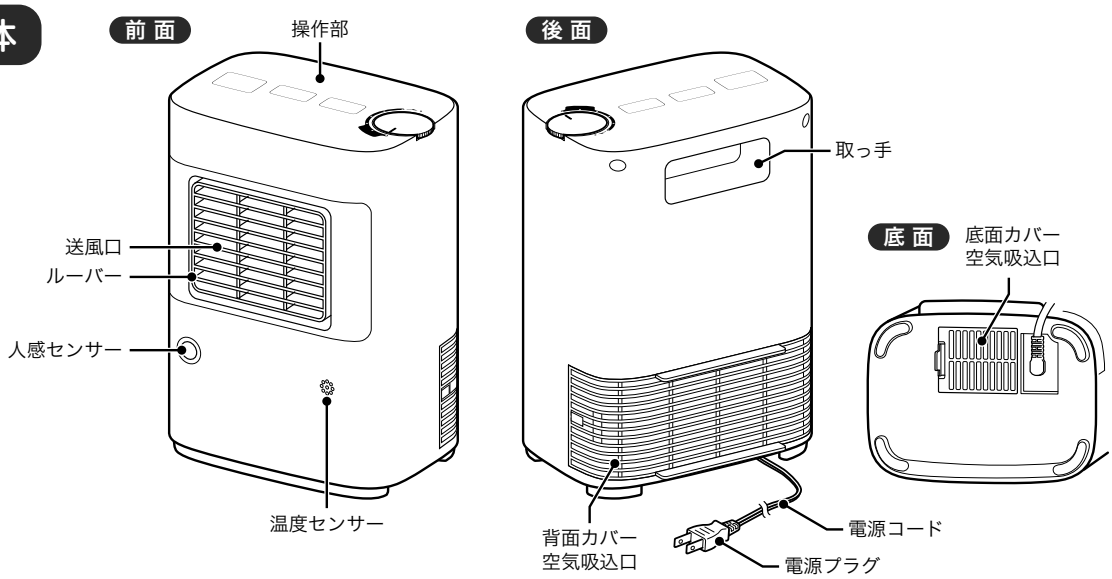
長時間皮膚の同じ箇所をあたためない
低温でも長時間皮膚の同じ箇所を暖めていると、低温やけどの原因になります。

移動や持ち運びのときは注意する
落下してけがの原因になります。

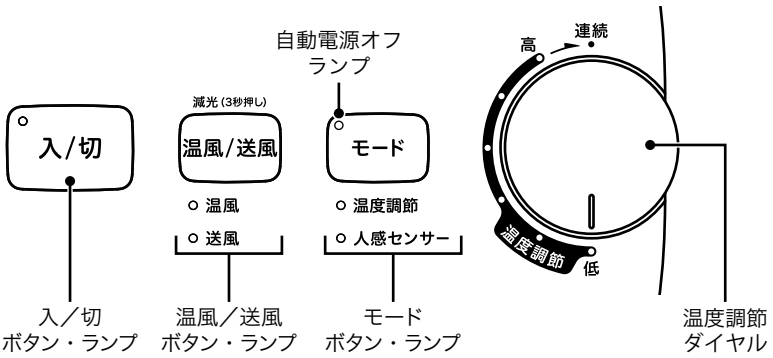
お手入れは本体が冷めてから行う
高温部に触れると、やけどの原因になります。使用後は、本体が冷めるまで約30分かかります。

各部のなまえ

本体



操作部



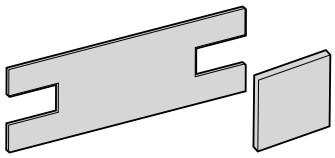
名 称	説 明
入／切ボタン・ランプ	運転を入／切します。運転中はランプが点灯します。
温風／送風ボタン・ランプ	温風運転／送風運転を切り替えます。 長押し（約3秒）でランプを減光します。 10ページ
モードボタン・ランプ、 自動電源オフランプ	人感センサーモード 9ページ の入／切を切り替えます。 長押し（約3秒）で自動電源オフ機能のオン／オフを切り替えます。 9ページ 自動電源オフ機能がオンのとき、自動電源オフランプが点灯します。
温度調節ダイヤル	**低〜高（6段階）**：温度調節モード時の温度設定をします。 8ページ **連続**：連続モードに切り替えます。 8ページ

付属品

▶ 活性炭フィルター（背面用：1枚、底面用：1枚）

お買い上げ時は袋に入っています。お使いになる前に取り付けてください。

➡「活性炭フィルターの取り付け」 6ページ



お使いになる前の準備

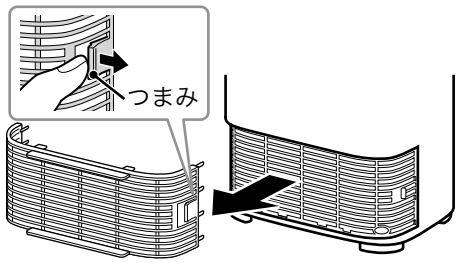
活性炭フィルターの取り付け

必ず活性炭フィルターを取り付けて使用してください。活性炭フィルターを外した状態で使用すると、本体内にほこりを吸い込み、故障の原因になります。

▶ 背面カバーにフィルターを取り付ける

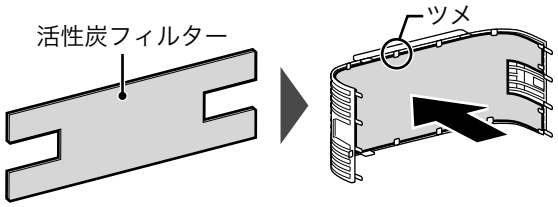
1 背面カバーを取り外す

- 背面カバー右側のつまみを外側に引きながら、手前に取り外します。



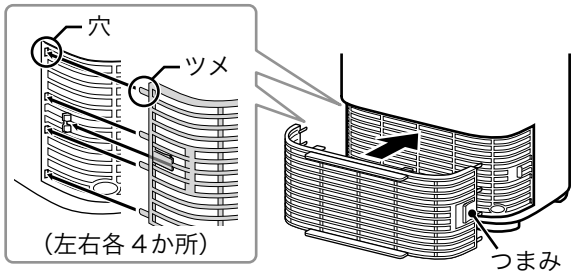
2 活性炭フィルターを背面カバー内側に取り付ける

- 背面カバー内側のツメから浮いたり、はみ出したりしないように取り付けてください。



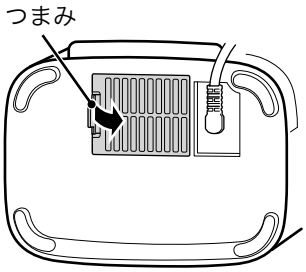
3 背面カバーを本体に取り付ける

- 背面カバーのつまみを右側にして、左右のツメを本体の穴に差し込んで取り付けます。



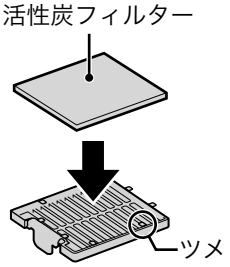
▶ 底面カバーにフィルターを取り付ける

1 底面カバーのつまみを手前に引き、取り外す

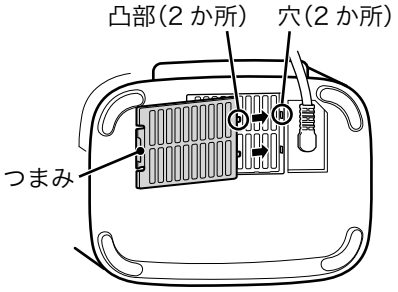


2 活性炭フィルターを底面カバー内側に取り付ける

- 底面カバー内側のツメから浮いたり、はみ出したりしないように取り付けてください。



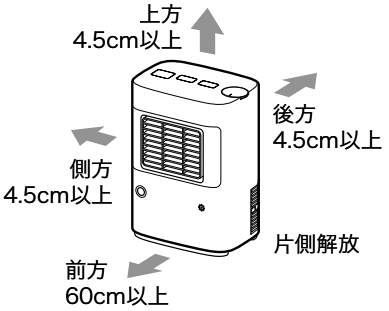
3 底面カバーの凸部２か所を本体底面の穴に差し込んでから、つまみ側をしっかり押し込んで取り付ける



設置のしかた

本製品は、部屋全体をあたためるものではなく、足元や自分の近くをあたためる暖房機器です。

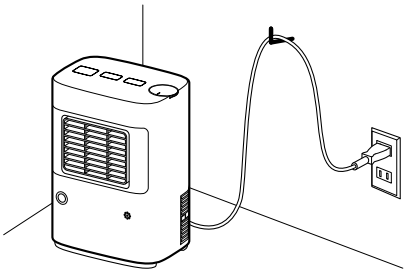
おすすめの設置場所：キッチンやトイレ、脱衣所など



▶ 必ずお守りください

- **壁や家具、カーテンなどの周囲の可燃物から右図の距離を離して、設置してください。**

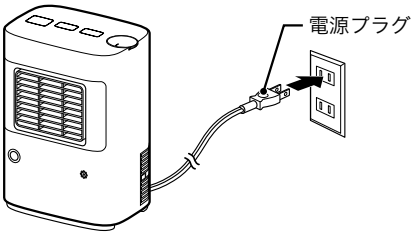
▶ トイレでご使用になる場合



- **熱で便器や壁面などを傷めないよう、便器や壁などから離して置いてください。**
- **電源コードは床にはわせず、市販のフック（ヒートン）を使用して壁などに引っ掛けることをおすすめします。**
  （電源コードを脚で引っ掛けたりすると、けがや故障の原因）
- **トイレ専用のコンセント以外は使用しないでください。**
  （電源コードをドアなどに挟んだりすると、電源コードが傷み、ショート・感電・火災の原因）
- **トイレ内にコンセントがない場合は、電気工事店にご相談ください。**

電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。
- 電源プラグをコンセントに差し込むと「ピピッ」という音がします。

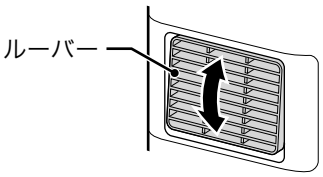


風向きを調節する

- ルーバーを動かし、風の吹出方向をお好みの位置に調節します。

ご注意

- **運転中、運転停止直後はルーバー（送風口）が高温になっていますので、ルーバー（送風口）を触らないでください**



メモリー機能について

本製品は、前回ご使用時の運転モード設定が記憶されます。
《入／切》ボタンで電源を切って再び電源を入れた際、前回ご使用時の設定で運転を開始します。

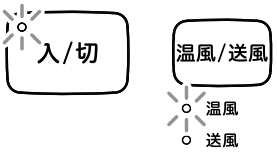
- 電源プラグを抜いた場合は、記憶されたメモリーがリセットされます。
- お買い上げ後初めて使用する場合やメモリーがリセットされた後は、電源を入れると温風運転（温度調節モード）を開始します。

使いかた

運転を始める

1 《入/切》ボタンを押して、運転を開始する

- お買い上げ後初めて使用する場合は、本体の入／切ランプ、温風ランプが点灯して、暖房運転が始まります。



おしらせ

- 電源プラグを抜かない限り、前回ご使用時の設定で運転を開始します。
  電源プラグを抜いた場合、設定内容がリセットされます。

温風・送風を切り替える

- 《温風/送風》ボタンを押すごとに、「温風」と「送風」が切り替わり、該当するランプが点灯します。

モードを切り替える

- 《モード》ボタンを押すごとに、人感センサーモードの入／切が切り替わります。
- 「送風」運転時は温度調節モードは選択できません。



▶ ランプの点灯、点滅について

- それぞれのモードで温風または送風運転中はランプが点灯、運転停止中はランプが点滅します。

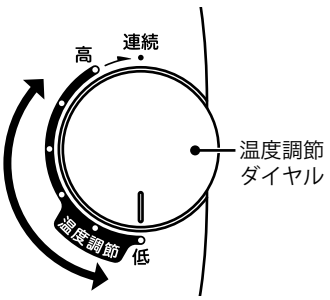
▶ 温度調節（連続）モード（「温風」運転時のみ）

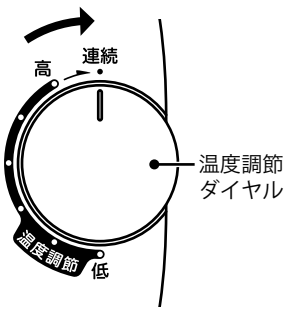
温度調節

- 温度調節ダイヤルを「低」（約5℃）から「高」（約30℃）の範囲で設定し、使用できます。
- 本体の周囲の温度が設定温度に達すると運転を止め、設定温度より下がると運転を再開します。

連続

- 温度調節ダイヤルを「連続」の位置に合わせると、室温に関係なく運転し続けます。





ご注意

- **設置条件などにより、設定した温度は室温と異なることがあります。**

▶ 人感センサーモード(「温風」・「送風」運転時)

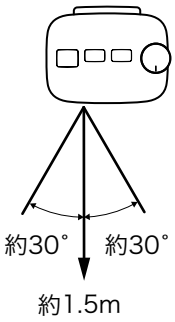
本体前面の人感センサーにより人を感知して、自動で運転・停止をします。

- 人感センサーが人を感知すると、人感センサーランプが点灯し、運転を開始します。
  人感センサーが人の動きを3分以上感知しない場合、運転を停止し待機状態となり、人感センサーランプが点滅に変わります。

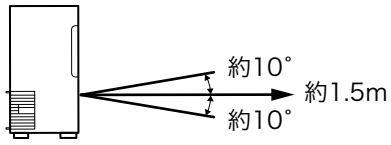
おしらせ

- **人感センサーの検知角度は左右各30°、上下各10°、検知距離は約1.5mです。**

上から見た図



横から見た図



ご注意

- **人感センサーは熱に反応するため、次のような場所では正常に動作しないことがあります。**
  ーカーテンや植物などの風で動くものの近く
  ー人感センサーの検知範囲に直射日光が当たる場所
  ー他の暖房器具などから送風される場所
  ー室温が30℃を超える場所
- **他の暖房器具(暖房便座)などの熱や、ペットなど人以外の動くものにも反応して動作することがあります。**
- **1.5 m以上離れたところでも人感センサーが検知することがあります。**
- **検知範囲に人がいても、人の動きがない場合は運転が停止することがあります。**

自動電源オフ機能

運転開始後、10時間経過すると自動で電源が切れるようにします。
オンのとき、自動電源オフランプが点灯します。お買い上げ時の設定はオンです。

- 自動電源オフ機能をオフにするには、《モード》ボタンを長押し(約３秒)します。
  自動電源オフランプが消灯します。
- 再度オンにするときは、《モード》ボタンを長押し(約3秒)します。



○温度調節
○人感センサー

次のページにつづく➡

ランプを減光する

ランプを30%の明るさに減光します。

- ランプを減光するには、《温風／送風》ボタンを長押し（約3秒）します。
- 減光を解除するには、再度《温風／送風》ボタンを長押し（約3秒）します。

転倒・振動検知機能

運転中に強い衝撃やゆれがあったときや、本体が倒れたり傾いたりしたとき、自動的に運転が停止し、すべてのランプが点滅します。

- 《入／切》ボタンを押すと、点滅しているランプが消灯します。
- 本体の傾きを戻してから、《入／切》ボタンを押すと、再び電源が入ります。

異常過熱検知機能

本体に衣類、タオルなどが掛かり、異常な温度上昇を検知した場合、ランプが点滅してブザーが鳴り、自動的に電源を切ります。

再度使用する際は、コンセントから電源プラグを抜き、1時間程度待ってから差し直してください。

運転を終了する

1 《入/切》ボタンを押して、運転を停止する

- 点灯中のすべてのランプが消灯します。

おしらせ

- **温風運転時は、冷却のためにしばらく送風が続きます。**

▶ 外出するときや長期間使用しないときは

電源プラグを抜いてください。

お手入れ／保管のしかた

ご注意

- **お手入れや保管は、電源を切って本体が冷めた後（約30分後）に、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。**
  高温部に触れると、感電・やけど・けがの原因になります。
- **本体を丸洗いしたり、水にひたしたりしないでください。**
  故障の原因になります。
- **ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉は使わないでください。**
  傷・変質・変色の原因になります。

お手入れする

本体のお手入れ

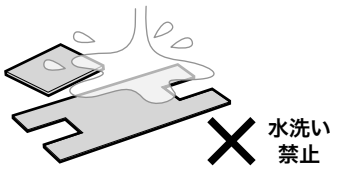
- 乾いた柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤をしみこませた布を固く絞ってふいてください。

活性炭フィルターのお手入れ・交換

- 背面カバー・底面カバーから活性炭フィルターを取り外し、活性炭フィルターについたほこりを掃除機で取り除いてください。
  ➡「活性炭フィルターの取り付け」6ページ

ご注意

- **活性炭フィルターは水洗いしないでください。**
- **活性炭フィルターと背面カバー、底面カバーを取り付けて使用してください。本体内にほこりを吸い込み、故障の原因になります。**



おしらせ

- **活性炭フィルターの脱臭効果を保つには、1年に1回を目安に、新しいものと交換することをおすすめします。交換時期は使用環境や使用条件により異なります。お手入れをしても汚れが取れないときや傷みがひどいときは新しいものに交換してください。**

保管する

- お手入れをした後、元の包装ケースに入れるかポリ袋をかぶせて、ほこりや湿気の少ないところで保管してください。

故障かなと思ったら

── 修理を依頼する前にご確認ください ──

Q1 運転しない。

A1 電源プラグが抜けていませんか。

〉 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

A2 本体が傾いていたり、不安定な場所に置かれていたりしませんか。
すべてのランプが点滅していませんか。

〉 転倒・振動検知機能が働き、運転が停止している場合があります。すべてのランプが点滅している場合は《入／切》ボタンを押し、本体を平らな場所に置いてから再度《入／切》ボタンを押してください。
➡「転倒・振動検知機能」10ページ

Q2 自動で運転が停止する。

A 自動電源オフランプが点灯していませんか。

〉 自動電源オフを設定していると、設定後10時間経過すると電源が自動的に切れます。
➡「自動電源オフ機能」9ページ

Q3 運転中ににおいがする。

A1 使いはじめたばかりではありませんか。

〉 はじめてお使いになるときに、新製品特有のにおいがすることがありますが、故障ではありません。お使いになるうちに、気にならなくなります。

A2 活性炭フィルターが汚れていませんか。

〉 活性炭フィルターをお手入れしてください。
➡「お手入れする」11ページ

Q4 運転中や操作中に「カチッ」と音がする。

A 本体内部でヒーターが入切するときにカチッと音がなります。異常ではありません。

Q5 ランプが点滅して、ブザーが鳴り続ける。

A 本体に衣類、タオルなどが掛かり、異常な温度上昇を検知した場合、ランプが点滅してブザーが鳴ります。コンセントから電源プラグを抜き、1時間程度待ってから差し直してください。1時間程度時間をおいても、ランプが点滅する場合は故障の可能性があります。サポートセンターにお問い合わせください。

Q6 使用中、電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる。

A1	たこ足配線を使っていませんか。	たこ足配線の使用を中止してください。たこ足配線を使って他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して、火災・感電・故障の原因になります。
A2	電源プラグが抜けかけていませんか。	電源プラグを根元までコンセントに確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。
A3	差し込み口が2口あるコンセントで、両方の差し込み口をお使いではありませんか。	コンセントの差し込み口が2口、3口であっても、本製品をお使いのときは単独でお使いください。
A4	電源コードの上に物を載せたり、無理に曲げていませんか。	電源コードの上に物を載せたり、無理に曲げないでください。電気の流れが悪くなり、ショート・発火の原因になります。
A5	電源コードをコードホルダーに巻いたり、束ねた状態で使っていませんか。	使用中は電源コードを束ねないでください。熱の逃げ場がなくなって電源コードが高温になり、発火の原因になります。
A6	電源プラグやコンセントに、ごみやほこりが付着していませんか。	定期的に、付着しているごみやほこりを拭き取ってください。
A7	コンセントがガタついたり、差し込みがゆるくありませんか。	お近くの電気店に、コンセントの修理を依頼してください。コンセントが老朽化している場合があります。
A8	電源プラグ・電源コードが傷ついたり、変形・破損していませんか。	サポートセンターに、修理・交換を依頼してください。

Q7 人感センサーが働かない。

A1	人感センサーの検知範囲内に、動くものや熱源になるものがありませんか。	動くものや熱源になるものを人感センサーの検知範囲外に移動させてください。
A2	室温が高くなっていませんか。	室温が30℃を超えたり、直射日光が当たったりすると、人と周囲の温度の差が小さく熱の変化を検知しにくいため、人感センサーが働かないことがあります。

Q8 人がいないのに人感センサーが働いて運転する。

A 人感センサーは熱に反応するため、他の暖房器具などの熱や、ペットなど人以外の動くものにも反応して動作することがあります。動くものや熱源になるものを人感センサーの検知範囲外に移動させてください。

仕様

品名(型番)	温度調節・人感センサー付き 足元ヒーター（SH-TC361）
電源	交流 100 V、50/60 Hz
消費電力	700 W
外形寸法(約)	幅 19 cm × 奥行 14 cm × 高さ 27 cm
質量(約)	1.4 kg
電源コードの長さ(約)	1.8 m
安全装置	転倒自動停止装置、過熱防止装置
付属品	活性炭フィルター
原産国	中国

外観、仕様などを予告なく変更する場合があります。

重 要 **この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。**

部品・消耗品

部品・消耗品のご購入は、二次元コードを読み取るか
または、「シロカ　部品」で検索してください

部品名	部品コード
活性炭フィルター（背面用、底面用セット）	SH-TF161KF

保証とアフターサービス

—— 必ずお読みください ——

▶ 保証書（裏表紙）

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をご確認いただき、販売店からお受け取りください。
保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

▶ 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、なお異常のあるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターにお問い合わせください。

保証期間中（お買い上げ日から1年未満）の修理
保証書の規定により、無料で修理いたします。修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎている（お買い上げ日から1年以上）修理
修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

▶ 保証期間

お買い上げ日から1年間です。消耗部品は保証期間内でも有料とさせていただきます。

▶ 補修料金のしくみ

補修料金は技術料（故障した製品の修理および部品交換などにかかる作業料金）と部品代（修理に使用した部品の代金）などで構成されています。

▶ 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造終了後6年です。
その製品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

▶ 補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。
お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

長年ご使用の製品の点検を！

- 長年ご使用の製品では、電気部品の経年劣化による発煙・発火のおそれがあります。
- ご使用前に必ずご確認いただき、次のような症状がある場合は、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターにご連絡ください。点検・修理費用などはシロカサポートセンターにご相談ください。
  ー連続モードにしても温風が出ない
  ー電源コードを動かすと、温風が出たり出なかったりする
  ー電源プラグや電源コードが手でさわれないほど熱い
- 定期的に「安全上のご注意」を確認してお使いください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
- 電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

- シロカ株式会社（以下「弊社」）は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
  (a) 修理やその確認、業務を委託する場合
  (b) 法令の定める規定に基づく場合

シロカの最新情報はこちらでチェック！

シロカ公式
Facebook
www.facebook.com/siroca.jp

シロカ公式
インスタグラム
www.instagram.com/siroca.jp/

保証書

持込修理

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本書は大切に保管してください。
お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書と製品を併せた状態で、お買い上げいただいた販売店、またはシロカサポートセンターまでお問い合わせください。

品　　名：温度調節･人感センサー付き 足元ヒーター
型　　番：SH-TC361
保証期間：お買い上げ日より本体 1 年間
お 客 様：
ふりがな

お名前

ご住所

お電話

お買い上げ日：　　年　　月　　日
製 造 番 号：
販　売　店：店名・住所・電話

お願い：未記入の保証書の場合、お買い上げ日を証明するレシート、送り状などを必ず添付してください。証明がない場合、保証対象にならない場合があります。

この保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。
お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベル、その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき弊社が無料修理いたしますので、製品と本保証書をご用意のうえ、お買い上げいただいた販売店、またはシロカサポートセンターまでご依頼ください。
ご転居、ご贈答などで、お買い上げいただいた販売店に修理が依頼できない場合は、シロカサポートセンターまでご連絡ください。
保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   (1) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   (2) お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
   (3) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害、異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。
   (4) 車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
   (5) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用など）に使用された場合の故障または損傷。
   (6) 本書のご提示がない場合。
   (7) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。お買い上げ日を証明するレシート、送り状などの証明書がない場合。通信販売、インターネットでお買い上げ時、ご注文確認メールなどご購入履歴を確認できるものの提示がない場合。
   (8) 樹脂加工やメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。（かすり傷、へこみなどを含みます）
   (9) 腐食による故障、及び損傷。
   (10) 消耗部品の交換。
   (11) お買い上げの製品が、有償無償を問わず譲渡されたもの（中古品）であった場合。
2. 修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。
3. 本書に基づく無料修理（製品交換を含みます）後の製品については、最初のお買い上げ時の保証期間が適用されます。
4. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

シロカ株式会社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目4番地 東京建物神保町ビル5F

190900**24**

お客様サポート

二次元コードからもアクセスできます

**故障・修理のお問い合わせ、修理代金の目安、
使いかた・お手入れなどのよくあるご質問はこちら**

シロカ　サポート　検索

部品・消耗品のご購入はこちら

シロカサポートセンター　ナビダイヤル 0570-001-469　受付時間：10:00 ～ 17:00（土日祝、弊社指定休業日を除く）
非通知設定の方は「186」をつけて発信番号通知のご協力をお願いします。サポートセンターの電話番号、住所は予告なく変更することがあります。

©2026 Siroca Inc.　Printed in China

194330**10**